

令和元年度
(2019 年度)

総合教育部の取り組み実績

<部の構成>

教育政策課、まなび舎整備室、学校安全課、おいしい給食課、中央図書館

1. 重点施策・事業

(1) 学校園の安全対策

方向性	学校園の安全対策について、これまでの取り組みを継続するとともに、効果的・効率的な手法の検討を進めます。
取り組み	<p>カメラ及び校門のオートロック装置に連動したワイヤレス子機付きインターホン等の活用や、保護者・地域住民の協力による立哨により校門での安全監視を行っていますが、今後は効果的・効率的な手法を検討しながら児童の安全確保を図ります。</p> <p>《目標値》</p> <p>児童在校中の小学校への不審者の侵入件数：0 件 (前年度実績：0 件)</p> <p>平成 31 年度当初予算：32,424 千円</p>
実績	<p>児童の安全・安心な学習環境の確保を行うために、監視カメラ等機器の修繕等を必要に応じて行いました。</p> <p>また、設置後 10 年を経過した監視カメラ 21 台 (21 校) の更新を行い、適正な維持管理に努めるとともに、来校者の多い時間帯や児童の下校時間帯等では、機器の活用だけでなく安全監視員などを配置し、子どもの安全を確保する環境を維持した結果、児童在校中の小学校への不審者の侵入件数は 0 件でした。</p> <p>令和元年度決算：30,234 千円</p>
<p>取り組みに対する達成状況</p> <p style="text-align: right;">【 ◎ 】</p>	

(2) 枚方市学校施設整備計画の実施・計画の策定

方向性	<p>「枚方市学校施設整備計画（第 1 期実施計画（前期）平成 27～平成 32 年度）」に基づき「枚方市市有建築物保全計画」や「学校トイレ改善事業」等と整合を図りながら、財政負担の平準化とコスト縮減を図りつつ、計画的により良い教育環境の整備に努めます。</p> <p>令和 3 年度 (2021 年度) から実施予定の「枚方市学校施設整備計画（第 1 期実施計画（後期）令和 3 (2021)～8 (2026) 年度）」については、市有建築物保全計画及びトイレ改善事業をより効率的に実施するために、一元化した計画を策定します。</p>
取り組み	<p>設計業務：第 1 期実施計画（前期）分について完了</p> <p>仮設校舎建設：津田中</p> <p>請負工事：香里小（平成 30 年度～令和 2 年度 (2020 年度)） 第一中（平成 30 年度～令和元年度 (2019 年度)）</p>

	<p>津田中（平成 31 年度～令和 2 年度（2020 年度））</p> <p>「枚方市学校施設整備計画（第 1 期実施計画（後期）令和 3（2021）～8（2026）年度）」の策定</p> <p>《目標値》</p> <p>今年度の計画達成割合：66.9%（前年度実績割合 25%）</p> <p>平成 31 年度当初予算：1,854,169 千円</p>
実績	<p>津田中学校の仮設校舎建設については今年度 6 月にリース契約を締結し、現在供用を開始しています。また、学校施設整備計画に基づく長寿命化改修工事については、第一中の工事を完了し、香里小・津田中の 2 校において、引き続き工事を進めています。</p> <p>計画の策定については、令和元年 9 月と令和 2 年 2 月の文教委員協議会に諮り、令和 2 年度以降の一元化した計画として、令和 2 年 3 月に「枚方市学校整備計画」を策定しました。</p> <p>《実績値》</p> <p>今年度の計画達成割合：67.6%</p> <p>令和元年度決算：1,577,417 千円</p>
<p>取り組みに対する達成状況</p> <p>【 ◎ 】</p>	

<p>（3）学校トイレ改善事業</p>	
方向性	<p>児童・生徒が安心して学校生活を送れるよう、「明るさ、清潔さ、使いやすさ、省エネ対策、コスト対策」を考慮し、ドライ方式による洋式トイレへの全面改造や多目的トイレの設置等、「枚方市学校施設整備計画」や「枚方市市有建築物保全計画」との整合性を図りながら、トイレの改造工事を行い、老朽化したトイレの機能の充実を図ります。</p> <p>また、改修工事等の「ハード面」において、快適になったトイレを継続して維持する為に、「ソフト面」での管理・運営方法の周知に努めます。</p>
取り組み	<p>令和元年度（2019 年度）事業</p> <p>○管理棟：小学校 6 校（田口山小、西牧野小、川越小、蹉跎東小、蹉跎西小、桜丘北小）</p> <p>中学校 2 校（東香里中、楠葉西中）</p> <p>○教室棟：小学校 1 校（津田南小）</p> <p>《目標値》</p> <p>各棟 1 系列のトイレ改造工事を行います。</p> <p>平成 31 年度当初予算：400,000 千円</p>
実績	<p>管理棟の内、田口山小、蹉跎東小及び蹉跎西小については 9 月に、その他の西牧野小、川越小、桜丘北小及び東香里中は 10 月に完成しました。教室棟の津田南小は 10 月に完成しました。また、楠葉西中は入札不調のため、来年度に実施の予定です。</p> <p>令和元年度決算：298,028 千円</p>

取り組みに対する達成状況	【 ○ 】
--------------	-------

(4) 学校規模等適正化推進事業	
方向性	教育環境向上のため、将来の児童・生徒数を見据え、「枚方市学校規模等適正化基本方針」に基づき、学校規模の適正化に向けて具体的な取り組みを進めます。
取り組み	高陵小学校と中宮北小学校の学校統合について、保護者や地域等の理解と協力を得ながら、「枚方市学校規模等適正化実施プラン」の作成を進めます。また、その他の学校におきましても、学校規模の適正化に向けての取り組みを進めます。
実績	学校規模等適正化の取り組みに対して理解と協力が得られるよう、学校や保護者、地域代表者等と協議検討を行いました。また、地域等からの要望により令和元年12月に「高陵小学校西側斜面の調査結果に関する説明会」を開催しました。 引き続き、学校、保護者、地域代表者等と協議検討を重ね、適正化の具体的な方策の策定に向けて取り組んでいきます。
	令和元年度決算：0円
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

(5) 学校運営に係る事業の再構築	
方向性	学校運営に係るすべての業務を総合的に捉え、より円滑で効果的な取り組みとなるよう民間活力の活用も含め、その方向性について検討を進め、学びの環境の充実を図ります。
取り組み	学校施設の環境整備（校務業務）、留守家庭児童会室運営業務や学校給食単独調理場運営業務など学校運営に係るすべての業務について、対象となる業務の選択や精査を行いながら、その方向性について検討を行います。 《目標値》 令和元年（2019年）9月 学校運営に係る基本的な考え方（方針）を作成 令和2年（2020年）3月 上記方針に基づく計画を策定
実績	学校運営に係る業務について、包括的な再構築が可能な業務について検討を進め、9月の文教委員協議会において学校園運営に係る取り組みの今後の方向性（基本方針）を示しました。3月に実施計画策定を目標としていましたが、引き続き費用対効果等について検討を行うこととしました。
	令和元年度決算：0円
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

(6) 学校給食の充実	
方向性	「おいしさ・品質日本一」を目標に掲げ、子どもたちが「枚方の給食を食べたい」と思うおいしい給食の提供をめざします。 中学校給食について、全員喫食の実現に向けて取り組みを進めます。また、小学校

	給食について、老朽化が進む小学校給食調理場について、効率的・効果的な整備を図ります。
取り組み	<p>中学校給食について、更なる喫食率向上を図るため、魅力向上、利便性の向上、情報発信を3本柱に、各学校や保護者と連携した取り組みを進めます。全員喫食の実現に向けては、より詳細な事業費の算定及び精査を進め、財源確保という課題もあることから教育施策の優先順位も考慮しながら、計画策定に向けて取り組みを進めます。</p> <p>また、学校給食を安定的に提供できるよう、第三学校給食共同調理場の老朽化対策や香里小学校単独調理場の長寿命化改修に引き続き取り組むとともに、老朽化の進む単独調理場の対策について検討を進めます。</p> <p>《目標値》 中学校給食の喫食率：50.0%（前年度平均喫食率 32.7%） 平成31年度当初予算：1,006,792千円</p>
実績	<p>選択制での中学校給食の喫食率については、各中学校やPTAと連携した取り組みや「第2回枚方市学校給食コンテスト」、「中学校給食チャレンジデー」の実施等、目標喫食率確保に向けた取り組みを進めました。喫食率は、平成28年度25.7%から令和2年度2月では、34.1%に向上しました。</p> <p>一方で、市長公約である全員給食の実現に向け、実施手法の精査及び事業費の算定を行い中学校全員給食モデル事業など計画策定に取り組みました。</p> <p>第三学校給食共同調理場老朽化対策事業対象の6カ所の単独調理場のうち、残る4カ所の改築・長寿命化改修については、桜丘北学校給食共同調理場を令和元年8月1日付で供用開始し、春日学校給食共同調理場を令和2年4月1日付で供用開始します。また、蹉跎西小学校・藤阪小学校の給食調理場整備に着手し、令和2年8月の供用開始予定で工事を進めています。</p> <p>また、香里小学校単独調理場の長寿命化改修については、併行して実施している校舎本体工事の遅れのため着工が遅れ、令和3年4月の供用開始予定です。</p> <p>令和元年度決算：626,620千円</p>
取り組みに対する達成状況 【 ○ 】	

(7) 社会教育の推進	
方向性	生涯学習の一助となる、人が地域で生活するのに必要な基礎的な知識や技術等を学ぶ機会を提供し、学習する主体の形成を図ります。
取り組み	<p>市民が主体性を持って、地域の人々とともに生きられるよう、子育てや親への支援を行う家庭教育支援事業、暮らしに役立つ社会制度等についての情報や知識を学ぶ社会教育基礎講座、人権を擁護し、尊重することの大切さについて、市民の気づきを促す社会教育（人権）講座等の開催のほか、枚方市日本語・多文化共生教室「よみかき」を実施します。</p> <p>各事業の実施に当たっては、必要な人に必要な情報が届くよう、適切な周知に努め</p>

	<p>ます。</p> <p>《目標値》</p> <p>講座等の募集人数に対する参加者の割合（80.0%）</p> <p>平成31年度当初予算：6,219千円</p>
実績	<p>令和元年度は「地域と生きる、地域で生きる」を共通テーマに設定し、家庭教育支援事業として、特に父親の子育て参加促進のために「親子で間ばつ材でブローチづくり～枚方の自然 里山・穂谷をもっと知ろう！～」(定員15組30人に対し8組16人参加)を開催するとともに、思春期セミナー「思春期の『SOS』を見逃さないで！」(定員60人に対し51人参加)や枚方市PTA協議会と共催の教育講演会「共育-共に育つということ-」(定員200人に対し102人参加)、親学び講座を3回(定員43人に対し23人参加)開催しました。また、社会教育基礎講座として、「元気なうちに『終活』を始めませんか？」を「エンディングノートについて」(定員80人に対し70人参加)、「生前整理・生前契約について」(定員80人に対し72人参加)の2回に分けて開催しました。全事業合わせ、493人の定員に対し、334人の参加(約67.7%)がありました。</p> <p>また、市内6生涯学習市民センターにて枚方市日本語・多文化共生教室「よみかき」を実施しており、全6教室で513回開催するとともに、コーディネーター・指導員のステップアップ研修を実施し、技能向上を図りました。</p> <p>令和元年度決算：5,119千円</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

(8) 香里ヶ丘図書館・中央公園の一体的整備	
方向性	隣接する香里ヶ丘中央公園との一体的整備を進め、また機能連携を図りながら、香里ヶ丘地域のまち全体の魅力を高めるとともに定住促進につなげていきます。
取り組み	<p>香里ヶ丘図書館については、平成31年4月から建物新設工事を行います。</p> <p>また、図書館と公園(みどりの広場)の管理手法については、指定管理者制度を導入し、民間ノウハウを活用した効果的・効率的な運営を行っていきます。</p> <p>休館中の代替サービスとして、南部生涯学習市民センター1階で予約図書の出借を行うとともに、香里ヶ丘中央公園での自動車文庫巡回等を引き続き行います。</p> <p>《目標値》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な工事進行 ・管理手法の確定 <p>平成31年度当初予算：539,022千円</p>
実績	<p>令和2年7月の開館に向け、3月26日に完成した香里ヶ丘図書館の引き渡しを受けました。</p> <p>また、図書館と公園(みどりの広場)の効果的・効率的な管理運営のため、指定管理者選定委員会からの答申を受けて、指定管理者を決定し、基本協定書及び年度協</p>

	<p>定書を交わしました。</p> <p>休館中の代替サービスとして南部生涯学習市民センターに設置した香里ヶ丘図書館代替サービススポットでの予約図書受け渡しサービスの実施と、香里ヶ丘中央公園での自動車文庫による巡回貸出を開館までの間、実施します。</p> <p>令和元年度決算：389,043千円</p>
	<p>取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】</p>

(9) 学校図書館支援事業の推進	
方向性	<p>読書好きの子どもを育み、児童・生徒の学力向上につながるよう、小中学校図書館の機能充実に向けた支援を強化します。</p> <p>学校図書館と市立図書館との共用の蔵書データベースの有効活用を進めるとともに、児童・生徒の読書活動および学習活動の充実を支援します。</p>
取り組み	<p>全 19 中学校区に配置している学校司書や、学校図書館システムの管理・技術的支援とともに、施設環境整備を行うなど、学校図書館の機能充実を図ります。また、「学校教育支援用団体貸出」、「子どもに本を届ける事業」等を行うほか、児童・生徒の読書意欲向上に資するため「ビブリオバトル」等イベントの充実に取り組みます。</p> <p>≪目標値≫</p> <p>「ビブリオバトル」への中学校（市立 19 校、私立 2 校）の参加率 100%</p> <p>平成 31 年度当初予算：7,032 千円</p>
実績	<p>全 19 中学校区配置の学校司書への支援をはじめ、学校図書館の機能充実及び活用促進を図るための支援に取り組みました。</p> <p>小学校 10 校の学校図書館の環境整備（レイアウト変更等）を学校司書や教職員との協働で実施しました。これにより、平成 26 年度学校司書配置より取り組んできた環境整備が、全 64 小中学校で完了しました。また、全小中学校の児童・生徒用の学校図書館システム端末を更新することで、利便性の向上を図りました。並行読書や調べ学習等に活用するための「学校教育支援用団体貸出」は 387 件 12,978 冊で、昨年度より 80 件 2,419 冊増えました。令和 2 年 3 月実施予定だった「中学生のビブリオバトル」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。</p> <p>令和元年度決算：5,612 千円</p>
	<p>取り組みに対する達成状況 【 ○ 】</p>

(10) 市駅周辺の図書館機能の充実	
方向性	<p>市の中心拠点・駅近のメリットを生かして、市の魅力をアピールし、定住促進に寄与できるよう、行政機能の一つである「図書館機能」の充実に向けた検討を進めます。</p>
取り組み	<p>子育て世代を中心としたニーズを踏まえ、市駅周辺を利用する市民等に市の魅力を</p>

	<p>アピールできる図書館機能の具体化について検討を進めます。</p> <p>《目標値》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な工事進行 ・管理手法の確定
実績	<p>枚方市への定住促進に向けた魅力にあふれた賑わいのあるまちづくりに寄与するため、枚方市駅前の再開発における「図書館機能」の充実に向け取り組んでいます。各方面からご意見をいただきながら、費用対効果等を含めた検討を進めています。</p> <p>令和元年度決算：0円</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

2. 行政改革・業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
11. 市立学校園の施設開放事業の見直し	市立学校園施設開放事業と市立小中学校体育施設開放事業について、令和2年（2020年）4月からの事業統合に向け、施設使用の申請手続きを統一するなど合理化を図り、使用料金の徴収を実施できるよう取り組みます。
実績	<p>「市立小中学校及び幼稚園施設開放事業」と「市立小学校体育施設開放事業」の事業統合に向けて、関係部署間で課題の整理や協議・検討を行い、令和2年度から申請書の様式の統一及び提出窓口の一元化を実施することとしました。</p> <p>今後は行財政改革プラン2020の改革課題として設定し、学校によっては利用者が固定化されている傾向にあり、利用したい人が利用できない場合があることや、利用者との調整等による学校の負担が増えている課題について、順次、解消に向けた取り組みを行います。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
34. 学校規模等の適正化	「枚方市学校規模等適正化基本方針」に基づき、高陵小学校と中宮北小学校の学校統合について、保護者や地域等の理解と協力を得ながら、「枚方市学校規模等適正化実施プラン」の作成を進めます。また、樟葉小学校の過密校化解消に向けての取り組みを進めます。
実績	<p>「枚方市学校規模等適正化基本方針」に基づき、高陵小学校と中宮北小学校の学校統合に向けて理解と協力を得るため説明会の実施や、保護者や地域の代表者等と協議等を行いました。</p> <p>また、樟葉小学校について、教室数不足に係る課題解消や、校区変更の取り組みにつ</p>

<p>いて、保護者や地域の代表者等と協議を行いました。</p> <p>今後、保護者や地域等の理解と協力を得ながら、「枚方市学校規模等適正化実施プラン」を策定し、学校規模等適正化の進め方について、地域・保護者と協議を行います。また、過密校対策では、樟葉小学校の校区変更について、引き続き保護者や地域等と協議しながら取り組みを進めます。</p>	
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

改革課題	取り組み内容・目標
36. 交通専従員配置事業の見直し	引き続き、通学児童の安全確保を第一に考え、関係機関と連携し、業務委託の拡大または毎年実施する現地調査をもとに、必要な箇所には継続して配置し、交通量が減少する等、原因が解消された箇所については、順次、廃止を含めた見直しを行います。
実績	交通状況調査により配置箇所の実態把握を行い、通学児童の安全確保を第一に考え、関係機関と連携し、業務委託の拡大又は交通量が減少した箇所等、事業目的の原因が解消された箇所から順次廃止も含めた見直しを進めました。
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

改革課題	取り組み内容・目標
39. 図書館施設の効率的・効果的な運営	「枚方市立図書館分室等の見直しに関する基本的な考え方」に基づき、地域等と協議を進め、香里ヶ丘図書館周辺の3分室（釈尊寺、茄子作、東香里）の見直し計画を策定します。
実績	香里ヶ丘図書館周辺3分室（東香里・茄子作・釈尊寺）については、地元校区コミュニティ協議会等に対して、閉室に向けた説明や協議を行いました。これらの協議等を踏まえ、「枚方市立香里ヶ丘図書館周辺3分室に係る見直し計画」を令和2年3月に策定し、当該3分室を令和3年2月末で閉室、その後の図書館サービスとして、自動車文庫等での巡回サービスを行うことを示しました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

改革課題	取り組み内容・目標
40. 指定管理者制度の拡大	指定管理者制度を導入した楠葉・蹉跎・御殿山・牧野・津田・菅原の生涯学習市民センターと図書館の複合6施設について、モニタリング等により、運用状況の検証を行います。
実績	複合6施設については、生涯学習課とともに4月に平成30年度の総括、11月に平成31年度上半期についてのモニタリングを実施し、運用状況の検証を行いました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

改革課題	取り組み内容・目標
45. 技能労務職員の適正配置に向けた取り組み（環境整備業務・学校園校務業務・学校給食調理業務）	学校施設の環境整備（校務業務）、留守家庭児童会室運営業務や学校給食単独調理場運営業務など学校運営に係るすべての業務について、対象となる業務の選択や精査を行いながら、今年度中に学校運営に係る基本的な考え方（方針）を作成し実施計画を策定します。
実績	学校運営に係る業務を総合的に捉え、より円滑で効果的に行えるよう、学校園運営サポート事業として一体的に実施することを柱とする基本的な考え方（方針）を作成しました。 今後、この基本的な考え方に基づき、それぞれの業務について費用対効果を見極めながら、実施計画の策定を進めます。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
教育委員会における会議の改善	教育委員会定例会・協議会等の運営の改善や、タブレット端末を使用したペーパーレス会議を推進し、会議運営の効率化に取り組みます。
実績	教育委員会定例会・協議会等でタブレット端末を使用したペーパーレス会議を開催し、令和2年度に向けて、効率的な会議運営を行えるよう課題を抽出しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
光熱水費の削減に向けたエネルギー調達	電力・都市ガスの自由化を受け、小・中学校及び学校給食共同調理場における電力調達会社との契約については、施設ごとの電気使用量実績に基づいて有利な契約条件となる会社の選定を契約課に依頼しています。 令和元年度（2019年度）は、都市ガス調達についても、同様の取り組みを始めるものです。
実績	小中学校の電気契約については、引き続き契約により調達業者を決定し、縮減に努めました。また、学校園のガスについては、使用量実績に基づく契約により、令和元年12月から新たに調達業者を決定し、約350万円の削減ができました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
業務の効率化	部内における業務の所管の適正化を行うとともに、円滑な事務執行に向けて業務内容についてマニュアル化を進め、効果的・効率的な事務執行に努め、時間外勤務の縮減を図ります。

実績	令和2年度に向けて業務の所管の適正化を進める検討を行いました。また、業務内容についてマニュアル化を進めることにより、事務執行の円滑化・効率化に努めました。引き続き、事務執行の効率化を進め、時間外勤務の削減に努めます。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

3. 予算編成・執行

- ◆平成30年度に引き続き、市立小中学校全64校の電力調達について、特定規模電気事業者(PPS)等を活用し経費の節減を図ります。

実績	電気調達は、特定規模電気事業者(PPS)等を活用し、経費の節減を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆学校園施設の改修にあたり、平成30年度に引き続き、国の学校施設環境改善交付金や大阪府補助金等の活用を図ります。

実績	国の平成30年度補正予算による「学校施設環境改善交付金」を活用するため、令和元年度実施の施設改善維持補修事業及びトイレ改善事業について、市の予算編成を平成30年度3月補正により前倒しし、市負担の軽減を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆香里ヶ丘図書館建替え事業に社会資本整備総合交付金(国費)の活用を図ります。(令和元年度(2019年度) 2億5,297万7,000円)

実績	建物新設工事費用として、令和元年度社会資本整備総合交付金を1億8,385万5,660円活用しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

4. 組織運営・人材育成

- ◆総合教育部として、教育委員会施策の取りまとめを行い、教育施策を推進するために市長部局と調整、相互連携を図り効率的・効果的な組織運営に努めます。

実績	教育施策を推進するために、市長部局と調整、相互連携を図り、効率的・効果的な組織運営に努めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆学習環境のさらなる向上を図るため、先進市視察や企業が行う専門研修等に参加することにより、外部の知見を活用した人材の育成を図ります。

実績	現在本市が実施している枚方市学習環境整備 PFI 事業の後継となる空調設備の維持管理事業の参考とするため、空調設備のリース方式を採用している川口市教育委員会へ視察を行うことにより知見を広げることができました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆調理業務の応援体制の確保とともに、調理技術の継承やドライ運用の普及、調理作業手順書や衛生管理マニュアルに基づく運用を進めるための助言指導等を図り、より一層「おいしい給食」を提供する観点から、引き続き、単独調理場巡回応援職員を配置します。

実績	単独調理場のバックアップ機能を持たせるとともに、調理作業手順書や衛生管理マニュアルに基づく運用を進め、調理業務の平準化を図るため、単独調理場巡回応援職員を7名に増員し、技術的助言指導や衛生管理の充実に努めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

5. 広報・情報発信

- ◆教育委員会、部の取り組みに関する魅力発信

教育委員会や総合教育部の特徴的な取り組みについて、広報ひらかたやホームページへの掲載だけでなく、メール配信や SNS の活用など、保護者、市民個人の ICT 端末に直接情報を届ける形での魅力発信にも取り組みます。

実績	市の公式 Twitter を活用し、図書館の情報発信を行いました。今後も ICT を活用し、特徴的な取り組みについての魅力発信に努めます。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

- ◆中学校給食の取り組みの情報発信

中学校給食の認知度アップのためのイメージ戦略として、おいしい給食課のロゴキャラクター（ごはんちゃん）を、ホームページや様々な印刷物において活用します。中学校給食について献立の特長や食物アレルギー情報、最新のトピックス等の情報を発信していくため、毎月の献立表をカラー写真入りで印刷し全生徒に配付します。また、中学校給食のプロモーションビデオについて、保護者説明会や試食会での視聴に活用する等、中学校給食の PR に努めます。

実績	中学校給食について献立の特長や食物アレルギー情報等、情報を発信するため、毎月の献立表をカラー写真入りで印刷し全生徒に配付するとともに、新たに毎月の献立表を食品スーパーに掲示してもらい情報の発信を行いました。 また、中学校給食のプロモーションビデオについても、保護者説明会や試食会での視聴に活用する等、中学校給食の PR に努めました。
-----------	--

取り組みに対する達成状況	【 ○ 】
--------------	-------

- ◆中・高校生向けの本のリスト「中学生・高校生向けのおすすめの本」を市内各中学校、高校へ配布し、図書館について周知するとともに読書意欲の向上を図ります。

実績	私立を含む市内中学校には全生徒に配布を依頼し、高等学校については閲覧用として各10部を配布しました。また、市内各図書館においても窓口で配布しました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】